

# 平成18年度「専修学校社会人新キャリアアップ教育推進事業」成果報告書

事業名	情報セキュリティリスクを抱える団塊の世代の能力向上教育事業		
法人名	学校法人岩崎学園		
学校名	情報科学専門学校		
代表者	理事長 岩崎 幸雄	担当者 連絡先	石井 宏光 045-311-5562
<p>1. 事業の概要</p> <p>団塊の世代の方々の情報セキュリティに関する知識・技術の向上を図るために、「団塊の世代のための情報セキュリティ講座」を実施した。講座は、通常講座と特別講演の2本立てで実施した。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>当初計画していた定員50名に対し120名を超える応募があり、定員数を変更して多くの方に参加いただくなかで講座を実施できた。また、実施期間が約2ヶ月間にもわたる講座にもかかわらず毎回60名前後が出席し、目的としていた団塊の世代の方々の情報セキュリティ知識・技術の向上に寄与できた。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>通常講座は、1テーマ2時間単位の講座を20回実施した。講座では、情報セキュリティの現状を理解するための概論の学習を6時間、ネットワーク利用者として必要な情報セキュリティ知識を習得する学習を16時間、管理者として必要な情報セキュリティ知識を習得する学習を18時間実施した。</p> <p>また、特別講演は、通常講座の受講者を対象に2時間の講演を4回実施した。通常講座の内容をより深く理解し、仕事を行う際に活用できる知識とするために、企業で情報セキュリティを業務としている専門家からの講演を実施した。</p> <p>③今後の活用</p> <p>今回作成した教材をもとに地元の情報セキュリティ関連のNPOと連携して講座を実施したり、作成した抄録の一部をWebページに公開したりし、セキュリティの啓発普及等に活用していく。</p> <p>④次年度以降における課題・展開</p> <p>ますます情報化社会が進展する中で、企業の中のみならず、自宅において個人で利用する際にも、情報セキュリティへの知識・技術は必須なものとなる。また、情報セキュリティの分野は技術の進歩も速く、学習分野も広範にわたるので、独学での学習には限界もある。したがって、情報セキュリティを学ぶ場は必要となる。今回は20テーマすべてを受講する形態で実施したが、場合によってはテーマ別に講座を実施することも可能であり、個人・企業にかかわらず、誰もが安全にインターネットを利活用するためにも情報セキュリティの継続した学習は必要であり、今後も継続した学習機会の場を提供していく。</p>			

### 3. 事業の実施に関する項目

#### ①キャリアアップ講座の実施

団塊の世代のための情報セキュリティ講座は次の日程で実施した。

##### 【通常講座】

第1回 平成19年1月13日(土) 10:00～17:00 (参加者:71名)

テーマ:情報セキュリティ概論Ⅰ、情報セキュリティ概論Ⅱ、情報セキュリティ概論Ⅲ

第2回 平成19年1月20日(土) 10:00～17:00 (参加者:66名)

テーマ:コンピュータウイルスとその対策、スパイウェアとその対策、不正アクセスとその対策

第3回 平成19年1月27日(土) 10:00～17:00 (参加者:64名)

テーマ:迷惑メールとその対策、ネット犯罪とその対策、なりすましとその対策

第4回 平成19年2月3日(土) 10:00～17:00 (参加者:63名)

テーマ:踏み台とその対策、情報漏えいとその対策、クライシスマネジメント

第5回 平成19年2月10日(土) 10:00～17:00 (参加者:64名)

テーマ:情報セキュリティマネジメント、法令と標準化、情報セキュリティポリシーⅠ

第6回 平成19年2月17日(土) 10:00～17:00 (参加者:63名)

テーマ:リスクマネジメントⅠ、リスクマネジメントⅡ、情報セキュリティポリシーⅡ

第7回 平成19年2月24日(土) 13:00～17:00 (参加者:59名)

テーマ:個人情報保護Ⅰ、個人情報保護Ⅱ

##### 【特別講演】

第1回 平成19年1月30日(火) 18:30～20:30 (参加者:22名)

テーマ:情報セキュリティ監査の進め方

第2回 平成19年2月6日(火) 18:30～20:30 (参加者:20名)

テーマ:情報セキュリティマネジメント 推進と監査の役割

第3回 平成19年2月20日(火) 18:30～20:30 (参加者:20名)

テーマ:不正アクセス手法の変遷とWebサーバに対する対策

第4回 平成19年2月22日(木) 18:30～20:30 (参加者:19名)

テーマ:情報システムと事業継続マネジメント

#### ②その他

今回の講座では、出席日数が4日以上を受講者に対して、講座終了時に修了証明書を発行した。修了証明書授与者は67名(受講許可者の79.8%)だった。